

PET/CT 検査 同意書

1. PET 検査は、静脈注射後、1 時間安静時ののち約 20 分で済む検査です。
2. 代謝が亢進したがん病変をブドウ糖の代謝でみることにより優れたがん検出能を有します。
3. 最新鋭 PET 装置の導入により、病変の位置を正確に知ることにより精度の高いがん健診が行えます。

重要：検査前 5 時間以上の絶食を必ず守ってください。甘い飲み物、ガム、アメ等絶対に摂取しないでください。当日、検査できない場合があります。

1. PET 検査を受けるにあたり、次の点をご理解下さい。

- * がんの検査では FDG（フルオロデオキシグルコース）という薬剤を使用しますが、この薬剤による重篤な副作用の報告はありません。
- * PET 単独検査 1 回の被曝量は約 2. 2mSv（シーベルト）でごくわずかですが、PET-CT では CT による被曝量が増加します。ただし、これらの被曝量は医学的に許容される範囲内であり特に問題となることはないと言われています。（参考：胃のバリウム検査の被曝量は約 4. 0 mSv です。）
- * FDG の集積は正常でも糖代謝がおこなわれている脳や心臓、肝臓や胃・腸などにみられます。また FDG は腎臓から尿管、膀胱へと排泄されますので、これらの臓器にも集積がみられます。そのためこれらの臓器の腫瘍の診断は、PET-CT を用いても難しいことがあり、他の検査を併用しなければならないことがあります。
- * 炎症性疾患（胃炎や咽頭炎など）、甲状腺腫や大腸腺腫などの良性疾患に薬剤の集積が認められる場合があります。
- * 悪性度の低いがんやがん細胞の占める割合の少ない腫瘍などは検出されない可能性があります。また、装置の解像度の限界を超える小さながんの検出も困難です。
- * 原則として、妊娠中またはその疑いのある方、授乳中の方は受診できません。

PET-CT による画像検査は優れた診断能を有していますが、上記のような限界もあり、がんを 100% 診断し得るものではないことをご理解ください。また、画像の結果が境界領域と判定された場合は、最終的な診断のために他の検査等をお勧めすることがあることもご理解ください。医学の発展のため、得られた検査結果は医学会や医学雑誌に発表することがありますが、氏名などは一切公表されることはありません。検査に関して得られた個人情報、厳重にお守りいたします。

静岡PETイメージングセンター 宛て

私は以上の説明を読み、十分理解しましたので受診することに同意いたします。

平成 年 月 日

氏名

印

(受診者ご本人の自筆によるご署名をお願いいたします)

- ※ 以上の検査を受診するか否かは、あなたの自由意志に基づくものです。また検査を受診することに同意されたあとでも、いつでもそれを撤回することができます。ただし、検査を受けられない場合は、至急、
_____ までご連絡ください。

静岡 PET イメージングセンター周辺、駐車場地図

できるだけ PET 専用駐車場をお使いください。直接 PET センターへ来院できます。

